

イラク日報隠ぺい 防衛省文書改ざん

安倍内閣に 政権運営能力なし 共産党・志位委員長が強調



日本共産党の志位和夫委員長は4月5日、国会内で記者会見し、陸上自衛隊イラク派兵部隊の「日報」の存在を、陸自研究本部が昨年3月27日の時点で確認していたにもかかわらず、当時の稲田朋美防衛相らに報告していなかった問題について「安倍政権に政権運営能力がないことを示す、極めて深刻な事態だ」として、問題の徹底究明と内閣総辞職を求めました。

軍事組織が隠ぺいとは きわめて恐ろしい事態

志位氏は「自衛隊という強大な軍事組織が重大な情報を1年以上隠ぺいしてきたことは、きわめて恐ろしい事態だ。くわえて、安倍政権が軍事組織の情報を掌握できない、コントロールがきかない状況になっていることは、たいへん深刻だ」と指摘しました。

志位氏は、昨年3月は、南スーダン派兵部隊の「日報」隠ぺいが問題になり、防衛省による内部調査・特別防衛監察が始まった時期だと強調。「特別防衛監察は3月17日に始まり、その10日後の27日にイラク『日報』の存在が確認されている。(イラク日報も)

ただちに問題にするのが当然なのに隠し続けた。南スーダン『日報』隠ぺいで特別防衛監察が行われたが、何の反省もなく隠ぺいを繰り返した。深刻な隠ぺい体質が露呈している」と述べました。

集中審議と関係者招致 で徹底究明を

志位氏は、「日報隠ぺいも、文書改ざん疑惑も、自衛隊の海外派兵の拡大のなかで起こっていることだ。真相の徹底究明が必要だ」と強調。集中審議と、稲田元防衛相、黒江哲郎元防衛事務次官、岡部俊哉元陸上幕僚長ら関係者の国会招致が必要だと主張しました。

真相究明通じ内閣総辞職に!!

森友問題に続いて、次々明らかになる、政府各省の改ざんや隠ぺいなどの重大な問題に、安倍政権の異常な危険を感じざるを得ません。一刻もはやく総辞職に追い込むために、力をあわせましょう。



参議院議員(東京選挙区選出)

きらよしこ

吉良よし子
日本共産党



ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2018年4月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介いたします。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

イラク日報隠ぺい 防衛省文書改ざん

安倍内閣に 政権運営能力なし 共産党・志位委員長が強調



日本共産党の志位和夫委員長は4月5日、国会内で記者会見し、陸上自衛隊イラク派兵部隊の「日報」の存在を、陸自研究本部が昨年3月27日の時点で確認していたにもかかわらず、当時の稲田朋美防衛相らに報告していなかった問題について「安倍政権に政権運営能力がないことを示す、極めて深刻な事態だ」として、問題の徹底究明と内閣総辞職を求めました。

軍事組織が隠ぺいとは きわめて恐ろしい事態

志位氏は「自衛隊という強大な軍事組織が重大な情報を1年以上隠ぺいしてきたことは、きわめて恐ろしい事態だ。くわえて、安倍政権が軍事組織の情報を掌握できない、コントロールがきかない状況になっていることは、たいへん深刻だ」と指摘しました。

志位氏は、昨年3月は、南スーダン派兵部隊の「日報」隠ぺいが問題になり、防衛省による内部調査・特別防衛監察が始まった時期だと強調。「特別防衛監察は3月17日に始まり、その10日後の27日にイラク『日報』の存在が確認されている。(イラク日報も)

ただちに問題にするのが当然なのに隠し続けた。南スーダン『日報』隠ぺいで特別防衛監察が行われたが、何の反省もなく隠ぺいを繰り返した。深刻な隠ぺい体質が露呈している」と述べました。

集中審議と関係者招致 で徹底究明を

志位氏は、「日報隠ぺいも、文書改ざん疑惑も、自衛隊の海外派兵の拡大のなかで起こっていることだ。真相の徹底究明が必要だ」と強調。集中審議と、稲田元防衛相、黒江哲郎元防衛事務次官、岡部俊哉元陸上幕僚長ら関係者の国会招致が必要だと主張しました。

真相究明通じ内閣総辞職に!!



参議院議員(東京選挙区選出)

きらよしこ

吉良よし子

東京
民報

ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2018年4月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介いたします。

発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党